

水稲用初・中期一発処理除草剤

# バットウZ<sup>®</sup>

ジャンボ



クログワイ



ホタルイ



オモダカ

クログワイ・抵抗性ホタルイ・  
オモダカなどの  
難防除雑草に安定の効果！

難防除雑草に加え、畦畔から侵入するイボクサや、  
3葉期まで成長したノビエにも高い防除効果を発揮します。

- 難防除雑草や畦畔から侵入する雑草の防除に高い効果を発揮。
- 3つの有効成分が効く。

① ピラクロニル ② プロピリスルフロン ③ ベンゾビシクロン

# バットウZ ジャンボ<sup>®</sup>

○難防除雑草や畦畔から侵入する雑草の防除に高い効果を発揮。

○3つの有効成分が効く。

① ピラクロニル ② プロピリスルフロ ③ ベンゾビシクロ

## 適用と使用方法

2021年2月現在の登録内容

| 作物名  | 適用雑草名                                                                                                    | 使用時期                                 | 使用量                                   | 本剤の使用回数 | 使用方法                                |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|---------|-------------------------------------|
| 移植水稲 | 一年生雑草 及び<br>マツパイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、<br>ウリカワ、ミズガヤツリ、<br>ヒルムシロ、セリ、オモダカ、<br>クログワイ、コウキヤガラ、<br>アオミドロ・藻類による<br>表層はく離 | 移植後3日～<br>ノビエ3葉期<br>ただし、<br>移植後30日まで | 小包装<br>(パック)<br>10個<br>(400g)<br>/10a | 1回      | 水田に<br>小包装<br>(パック)<br>のまま<br>投げ入れる |
| 直播水稲 | 一年生雑草 及び<br>マツパイ、ホタルイ、ウリカワ、<br>ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ、<br>アオミドロ・藻類による<br>表層はく離                                  | 稲1葉期～<br>ノビエ3葉期<br>ただし、<br>収穫60日前まで  |                                       |         |                                     |

## 主要雑草に対する使用適期

|                          |                 |
|--------------------------|-----------------|
| ホタルイ<br>ウリカワ             | 3葉期まで           |
| ヘラオモダカ                   | 2葉期まで           |
| ミズガヤツリ                   | 草丈20cmまで        |
| ヒルムシロ                    | 発生期まで           |
| セリ                       | 再生期まで           |
| オモダカ<br>クログワイ            | 発生前から<br>発生始期まで |
| コウキヤガラ                   | 発生始期まで          |
| アオミドロ・<br>藻類による<br>表層はく離 | 発生前             |

ピラクロニルを含む農薬の総使用回数 2回以内

プロピリスルフロを含む農薬の総使用回数 2回以内

ベンゾビシクロを含む農薬の総使用回数 3回以内

## 上手な使い方

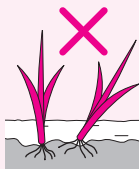
### 均平化作業・植付けはていねいに!

田面が凹凸していると薬剤が均一に広がらず、効果不良・薬害の原因になることがあります。



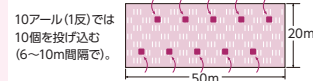
### 移植深度は適正に!

極端な浅植では根が露出し薬害原因となります。根が土壌中に隠れるよう、適正な移植深度に田植機を設定してください。



### 散布時の注意!

- 水深5～6cmで散布。
- 藻類、浮草が発生する前に散布。
- 「濡れた手」で扱わない。
- パックを破らずに投げ入れる。



### 散布後の注意!

散布3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は、落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かに行ってください。



## 使用上の注意事項

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに時期を失ないように使用してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にブレがあるので、必ず適期に使用するようご注意ください。また、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生期間が長く、遅い発生のもので十分効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用してください。
- 散布に当たっては、水の出入りを止め5～6cmの湛水状態に保ってください。本剤散布後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 本剤は小包装(パック)のまま、10アール当たり10個の割合で水田に投げ入れてください。
- パックに使用しているフィルムは水溶性なので、濡れた手で作業したり、降雨で破袋することがないようにしてください。
- 藻や浮き草が多発している水田では、拡散が不十分となり部分的な薬害や効果不足を生じることがあるので使用をさけてください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平作業及び植付けはていねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 軟弱苗を移植した水田、極端な浅植えをした水田、極端な深水となった水田及び砂質土で漏水の大きな水田(減水深2cm/日以上)では、薬害を生じるおそれがあるので使用しないでください。
- 直播水稲栽培では、稲の根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので

注意してください。

- 除草効果が低下するおそれがあるので、著しい降雨が予想される場合には使用を控えてください。
- 本剤は、その殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は、十分注意してください。
- いぐさ栽培予定水田では使用しないでください。
- 本剤散布後の田面水を他作物に灌水しないでください。
- 空き袋等は圃場などに放置せず、適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合は、異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 濡れた手で触らないでください。
- 水溶性フィルム包装が破袋した場合は以下の点に注意してください。
  - ①本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。
  - ②眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 空き袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

